

事業概要【多様な越境機会の創出による地域課題解決型人財育成事業】

申請者	山形県小国町ほか 4 6 自治体※					初回採択回	令和 7 年度第 1 回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	3,895,362千円 (1,319,812千円)
経費の種類	ソフト 事業	✓	拠点整 備事業		インフラ 整備事業	事業分野	人や企業の地方分散
目的・効果	・全国の小規模市町村が広域に連携することで、地域・学校の壁を越えた学びの機会と人の流れを創出し、地域課題解決型の人財を育成する ・さまざまな地域との交流を通じて、生徒達が「複眼的かつ客観的な視点で、地域課題を分析・解決できる力」を養うと中で、地域に愛着をもった関係人口となり、将来にわたって各地域の持続可能性向上に貢献する						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】全国の市町村とともに「小規模市町村ネットワーク」を形成し、以下の3つのテーマに沿った取組を行っていく。 【ソフト事業経費】 ①デジタル活用による、地域・学校の壁を越えた課題解決型人材の育成 ・オンライン課外活動等の実施（委託費等） 26,664千円 ・人材育成サポートスタッフの配置・育成（人件費等） 89,449千円 ②新たな人の流れづくりを通じた多層的な関係人口の創出 ・海外も含む多様な生徒募集の実施（実施経費等） 93,511千円 ・多様な留学生の受け入れ体制整備（委託費等） 508,469千円 ・多様な留学生の受け入れ施設の整備・改修（改修費等） 301,744千円 ※交付対象事業における施設整備・事業設備・備品経費の対象 ③自走化に向けた成果の見える化、及び社会資源獲得 ・社会資源獲得プロジェクトに係る費用（委託費等） 41,281千円					市町村ネットワーク 47市町村による共助・共創 単独では対応困難な事業を協働で推進 デジタル活用による人材育成 新たな人の流れづくり 見える化、資源獲得 持続可能なかたちでの課題解決型人材の育成 ・地域に愛着を持つ関係人口の増加 ・各地域の持続可能性向上	
地域の多様な 主体の参画	参画市町村（官）、各地域の高校（学）に加えて、地域教育、人材、旅行、国際などの分野に専門性を持つ民間・公益団体（産・金）が参画し、小規模市町村ネットワークと連携する。これにより、越境プログラム、海外との連携、持続可能な運営に向けた支援など、多角的な取組を推進する。さらに各地域においても、商工会等の経済団体、地域金融機関、大学・研究機関など、多様な関係者が連携し、地域資源を活かした交流機会や大学・研究機関の専門的な知見等を反映し、取組の改善にも取り組む。					KPI (★は必須KPI) ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	★①外部から地域に越境し居住する中高生の数（+258人） ②越境プログラムに参加した中高生の数（+179人） ③オンラインプログラムに参加した中高生の数（+494人） ④課題解決型人材の育成に係る指標（+12.0ポイント）

※山形県小国町、北海道夕張市、北海道上ノ国町、北海道奥尻町、北海道二セコ町、北海道音威子府村、北海道幌加内町、北海道苫前町、北海道湧別町、北海道大空町、北海道むかわ町、北海道上士幌町、北海道鹿追町、北海道標津町、岩手県花巻市、岩手県西和賀町、岩手県大槌町、岩手県岩泉町、山形県金山町、山形県遊佐町、福島県只見町、福島県金山町、新潟県胎内市、新潟県阿賀町、石川県能登町、福井県坂井市、長野県白馬山麓事務組合、静岡県伊豆市、静岡県川根本町、京都府京丹波町、奈良県五條市、島根県奥出雲町、島根県川本町、島根県海士町、岡山県真庭市、岡山県和気町、広島県北広島町、広島県大崎上島町、愛媛県砥部町、高知県土佐町、高知県本山町、鹿児島県錦江町、鹿児島県南大隅町、沖縄県久米島町、北海道平取町、北海道弟子屈町、宮崎県えびの市の広域連携事業